

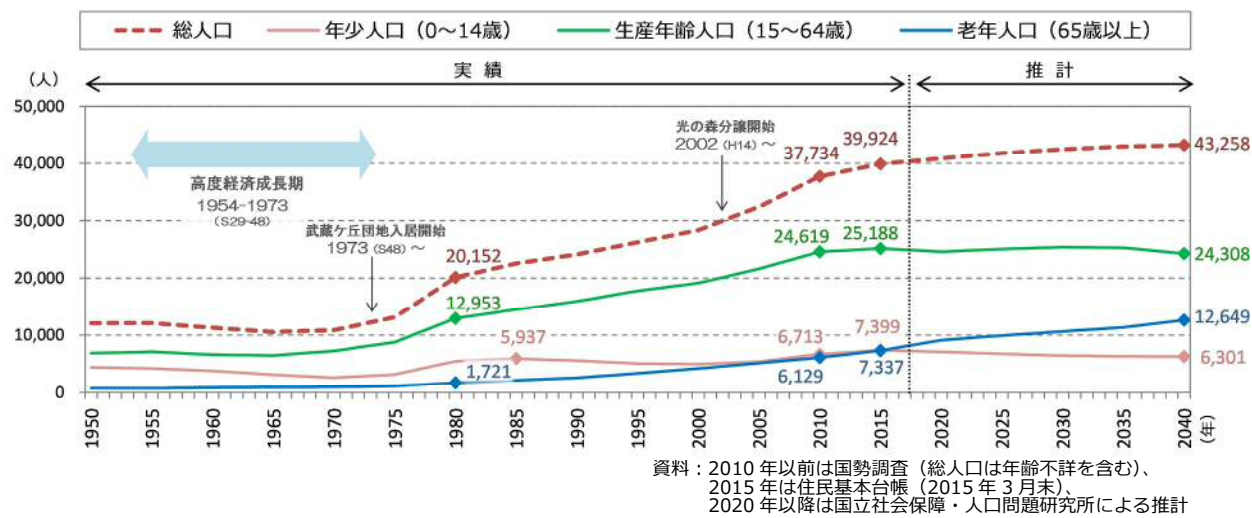
菊陽町人口ビジョン 概要版

I. 人口の現状分析

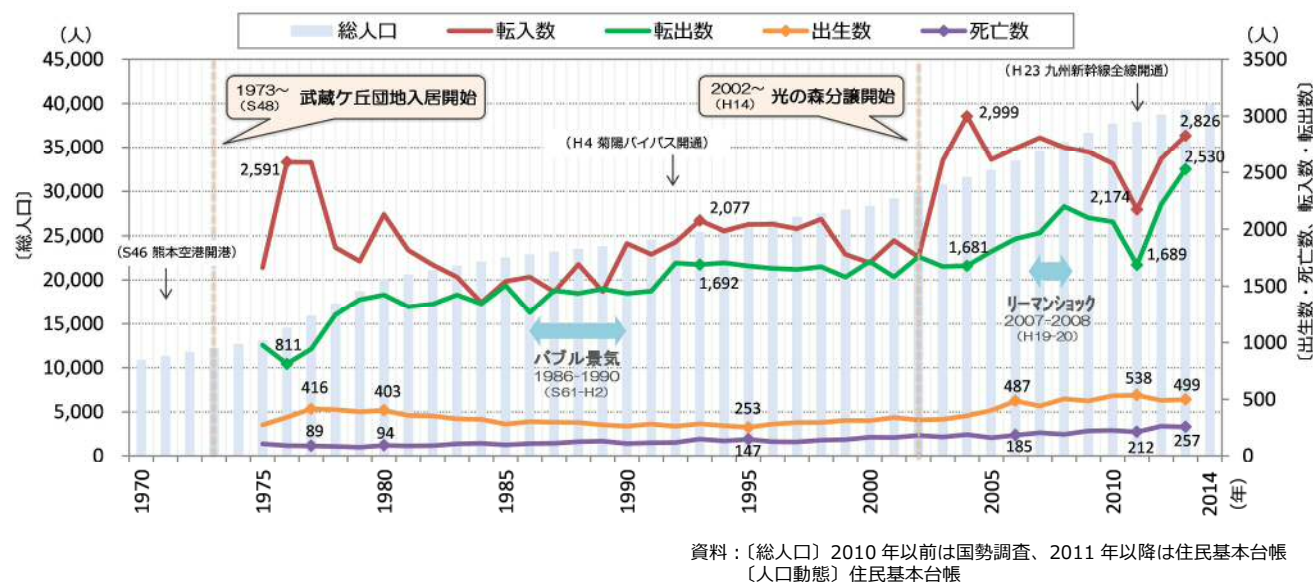
【人口の現状からの課題】

- ① 少子高齢化の進行**
菊陽町は人口増加が継続している中、近年少子高齢化の兆候が見え始めている。今後高齢化は急激に加速すると推計され、これからは高齢者の長寿化も進むことから、高齢者への対策は喫緊である。
- ② 出生率**
菊陽町は子育て世代（20～40歳代）の居住者及び転入者が多く、安定した自然増が保たれている。ただし、2008-2012年平均の合計特殊出生率は1.82と全国の1.38を大きく上回る水準となっているものの、人口置換水準である2.07には届いていない。
- ③ 若年女性人口の減少**
人口増加を見据える上で欠かせない若年層の女性人口の減少が懸念される。
- ④ 社会増の減少傾向**
近年、転入と転出が増加傾向にあるものの、社会増減は均衡し社会増が減少傾向にある。

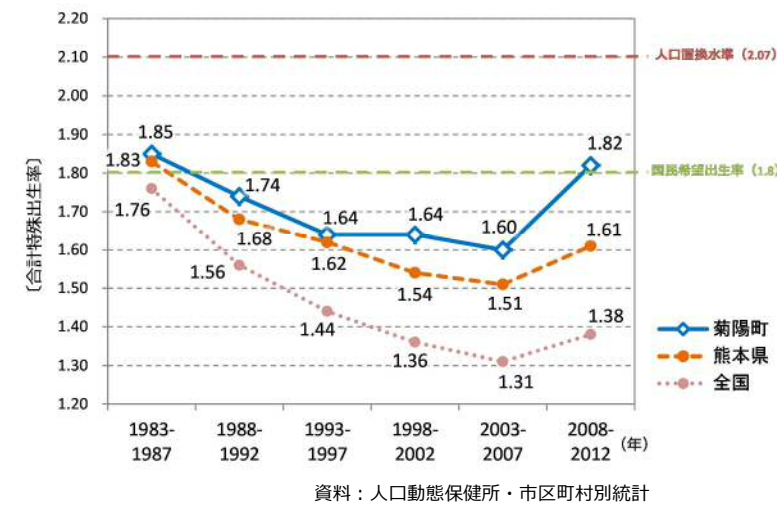
＜年齢3区分別人口の推移＞



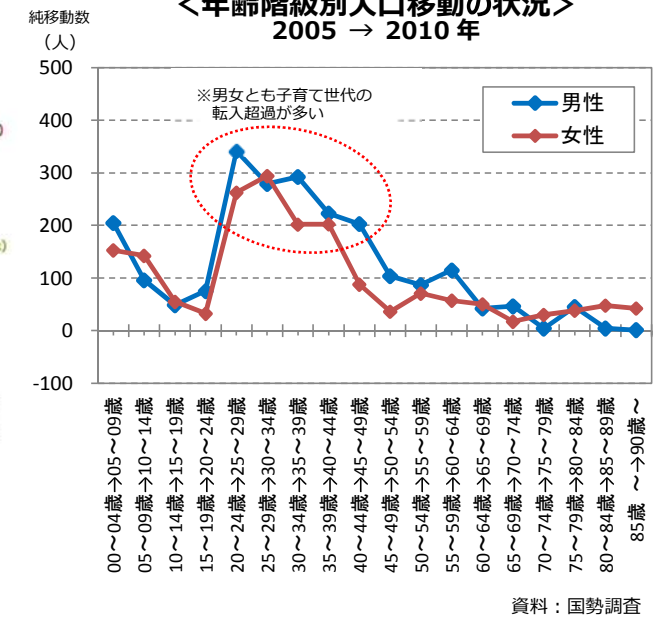
＜社会動態・自然動態の推移＞



＜合計特殊出生率の推移＞



＜年齢階級別人口移動の状況＞ 2005 → 2010年



II. 人口の将来展望

（総人口将来展望）2040年に人口48,968人

【将来展望の仮定】

- ◆ 合計特殊出生率…2020年までに2.1
- ◆ 移動率…日本創生会議仮定値を基準に2020年までに2.0倍、その後2035年までに1.0倍に収束すると仮定

＜菊陽町総人口将来展望＞

